

## はじめに

上里町水道事業では、町民の皆様の快適な生活や、円滑な経済活動などを支えていくため安全で安心な水道水の持続的な供給、水道サービスの向上に向けて全力で取り組んでまいりました。

昭和 43 年 9 月に村営簡易水道組合としてスタートし、昭和 63 年度からは町を含む 16 か所の簡易水道統合化事業を開始し、配水管網の設備や浄水場建設などの整備を行いながら、平成 8 年 12 月にすべての簡易水道組合の統合を完了いたしました。

その後、平成 11 年 2 月には人口の増加等に対応すべく、第二浄水場を拡張し、現在では計画給水人口 34,100 人、計画 1 日最大給水量 19,800 立方メートルの安全で安定した給水が確保されています。

さて、水道事業を取り巻く環境は、年々厳しさを増す状況にあります。少子高齢化や景気低迷などの影響により、給水収益は減少傾向にあり、一方で高度経済成長期に建設された管路施設は更新時期を迎え、改修費用の増加が見込まれております。また、水道水質に対するニーズの多様化に伴い、浄水施設の機能向上や、大規模地震等自然災害への備えなど、多くの課題に直面しております。

こうした状況の中、上里町水道事業では、将来にわたる安全・安心な水道水の安定した供給に加えて、より効率的・効果的な事業経営を図りながら、健全な水道事業を次世代に引き継ぐことが重要であると考え、町民アンケートの貴重なご意見や、上里町水道ビジョン策定検討委員会の皆様のご提言を踏まえながら、この度「上里町水道ビジョン」を策定いたしました。今後も安心して水道をご利用いただけるよう、「上里町水道ビジョン」に示した計画を推進してまいりますので、ご支援とご協力をお願ひいたします。

終わりに、この水道ビジョン策定にあたりまして、ご尽力いただきました、町民の皆様と、上里町水道ビジョン策定検討委員会の委員の方々に、心よりお礼申し上げます。

平成 28 年 5 月

上里町上下水道事業管理者

上里町長　閔根孝道





# — 目 次 —

1. 水道ビジョンの目的	1
1.1 水道ビジョンの策定趣旨	2
1.2 水道ビジョンの位置づけ	3
2. 上里町の概要	5
2.1 地勢	6
2.2 人口	7
2.3 産業	8
2.4 降水量	8
2.5 関連する計画の策定状況	9
3. 水道の概要	11
3.1 沿革	12
3.2 水道事業の概要	14
4. 水道事業の現状分析と課題	19
4.1 普及状況	20
4.2 給水量の実績	21
4.3 施設状況	22
4.4 取水施設の現状と課題	23
4.5 净水施設の現状と課題	26
4.6 配水施設の現状と課題	28
4.7 水道管理の現状と課題	32
4.8 水道経営の現状と課題	36
4.9 P Iによる現状分析	41
5. 将来の事業環境	43
5.1 需要と供給の見通し	44
5.2 施設の老朽化	45
6. 水道の将来像	47
6.1 基本理念	48
6.2 水道の目標	49
7. 実現方策	51
7.1 施策体系	52
7.2 実施方策	53
8. フォローアップ	61
8.1 施策スケジュール	62
8.2 フォローアップ体制	63
資料編	65
◆上里町水道ビジョン策定に関する委員名簿および策定経過	
◆水道利用者アンケート調査票	
◆用語集	

